

## 少年の主張茨城県大会

### 優秀賞 受賞

9月28日、「少年の主張茨城県大会」が常総市地域交流センターで開催され、岩井中学校2年井上華凜さんが出場しました。この大会は、茨城県内の138中学校11,627名から選ばれた10名が出場し、日頃抱えている思いや考えを発表するものです。井上さんは「命をつないでいく」というテーマで、助産師になる夢や、震災やコロナ禍をきっかけに命の大切さをより深く考えたこと、また岩井中で行うピエ・サポートの必要性を実感したことを主張し、優秀賞を受賞しました。



## 三和高校による環境ボランティア活動

9月21日、菅生沼遊歩道で県立三和高等学校（古河市）2年生によるボランティア体験活動が実施されました。

この活動は、ボランティア活動を行うことで、生徒の皆さんの奉仕の心やSDGsへの関心を育み、次年度の課題研究や進路決定の一助とすることを目的として実施されたものです。三和高校校歌に「清き流れの西仁連に」と登場する学校近くを流れる西仁連川が、菅生沼まで流れていることから菅生沼遊歩道で行われました。

2年生62人と引率の先生8人が、4.4kmにわたる遊歩道で外来植物の除草やごみ拾いを行いました。菅生沼は、コハクチョウが多数越冬できる、全国でも数少ない貴重な場所です。今年もそろそろコハクチョウが訪れる時期になりました。環境美化にご協力いただきありがとうございます。



## 「手話言語の国際デー」ブルーライトアップを実施

毎年9月23日は、国連総会で決議された「手話言語の国際デー」です。

世界ろう連盟の呼びかけに応じ、全日本ろうあ連盟において「世界そして日本を青色に！手話言語をブルーライトで輝かせよう」市民・地域・社会をひとつにチャレンジプロジェクト2023」を実施しました。

市では、この取り組みに賛同し、9月23日に市役所を青色にライトアップしました。生活のあらゆる場面で手話言語を使うことが保障され、きこえる人ときこえない・きこえない人がともに暮らせる共生社会の実現を目指します。

※青色は、世界平和を表す手話言語国際デーのテーマカラーです。

